

(基本知識編)

1. ヤギとはどんな動物か



- 乳用、肉用、毛皮など、人間にとって有益に改良された動物です。
- 頑健で粗食、人に良く馴れるので、飼いやすい動物です。
- 除草効果や情操教育などでも利用されます。



◎ミルク

・肉

・毛皮・革

○除草

△情操教育

◎癒やし



2. ヤギの基本知識

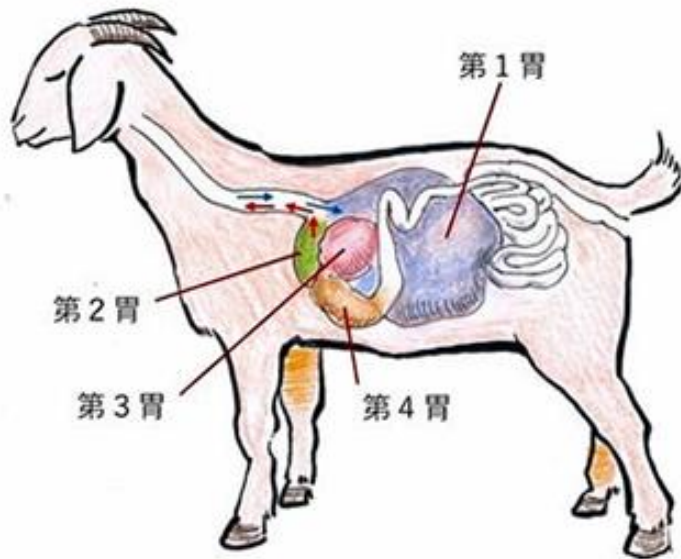
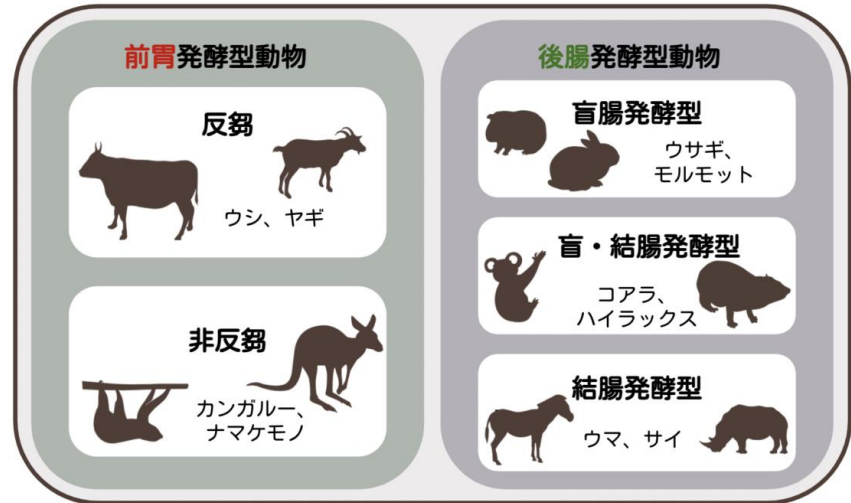
- ヤギは草食動物です
- 目
- 糞
- 歯
- 蹄
- 性格



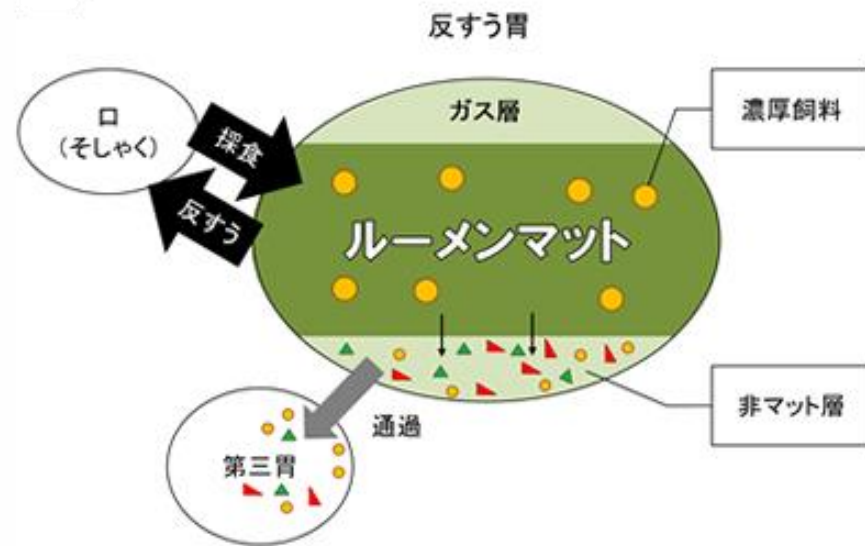
2. ヤギの基本知識 ～ヤギは「草食動物」です～

ヤギは、四つの胃を持つ「反芻動物」です。
 ※ヤギ、牛、羊、鹿、ラクダ、キリン
 ※馬やウサギは単胃動物

草食動物を消化管の構造で分類すると・・・



ルーメン内容物とルーメンマットの関係



2. ヤギの基本知識 ～ヤギは「草食動物」です～



反芻動物の消化の仕組み
herberry Website ヤギFAQより

[農園りすとらんて herberry\(ハーベリー\) » ヤギ飼いのFAQ](#)

2. ヤギの基本知識 ～ヤギの目～

ヤギなど、草食動物は、肉食動物から「逃げる」ために広い視野が必要です。
そのため、「水平方向伸びた四角い瞳孔」を持っています。“ちょっと怖いよ”という方もおります。
夜など、暗くなると瞳孔が開いてまん丸になります。
馬や鹿、羊などに共通する特徴です。
ちなみに馬の眼が優しく感じるのは、瞳孔周囲の「虹彩(こうさい)」の色が濃いため、瞳孔の形が目立たないためです。



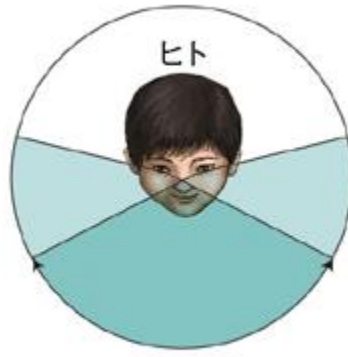
2. ヤギの基本知識 ～ヤギの目～



シマウマ

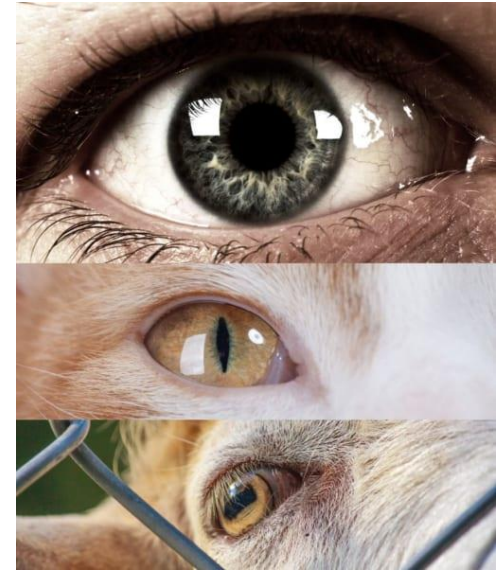


ライオン

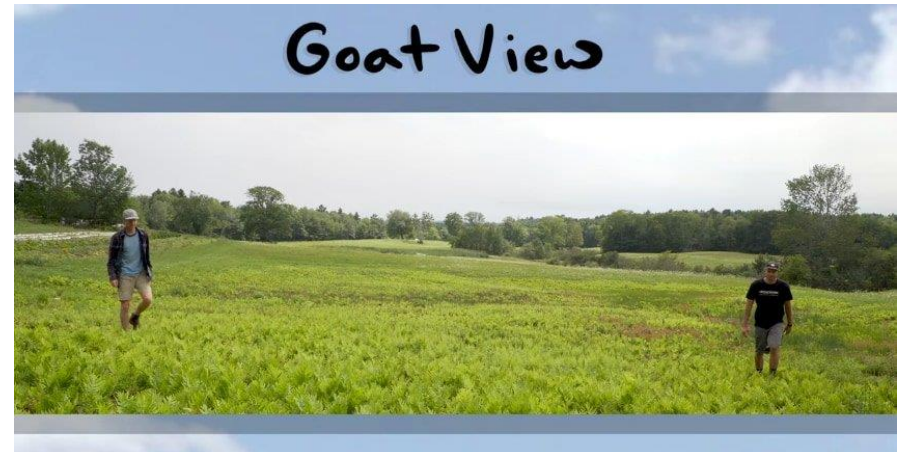


ヒト

■ 両目の視野が重なる範囲 ■ 片目だけで見える範囲



Human View



Goat View

2. ヤギの基本知識 ～ヤギの目～

ヤギの目玉は、餌を食べるときなど、顔が上や下を向いていても、周囲の様子が分かるように、常に水平を維持して回転するように出来ています。



2. ヤギの基本知識 ～ヤギのフン～

ヤギのうんちは、丸く、コロコロしています。臭気もあまりありません。

これは、消化の仕組みから来ています。

ヤギが食べた草は、反芻しながら消化されている間に水分がたくさん吸収され、うんちになる頃には水分が少ない状態になります。

また、長い腸の中を移動している間に小さな固まりになり、蠕動運動によってコロコロになります。

ヤギにとって、外敵から逃げることは、最大の防御法。そのため、歩きながらもコロコロうんちをします。

ふんばってしないとできない、ねっとりとした大きいうんちでは困るのです。

コロコロうんちは、健康のバロメーター。

少し固まってお団子になったり、ベタベタとペースト状になっていたら、それはお腹の状態が良くないためです。

餌の内容を調整したり、重曹を飲ませて、ルーメンの微生物を元気にさせます。



2. ヤギの基本知識 ～ヤギの歯～

ヤギの上あごには前歯がはえていません。
下あごには4本の前歯があります。
このほかに、上下左右に臼歯(奥歯)があり、全部で32本の歯があります。
上あごに固い歯茎があって、下あごの歯を使って、草を噛み切って食べます。

となりのトトロに出てきた上下の歯のあるヤギは間違いヤギさんです。



2. ヤギの基本知識 ～ヤギの蹄～

ヤギは偶蹄目ウシ科に属する動物です。
偶蹄とは、蹄(ひづめ)が偶数、つまりふたつに分かれていることです。

ヤギは“山羊”と書かれるように、崖や斜面での移動を得意にする動物です。
この割れた蹄が、そこで重要な役割を果たします。外側が硬く伸びが早く、内側が柔らかいお椀型の蹄になっているので、木や岩に登ることも得意なのです。
一時期、お茶の間を賑わせた「崖の上のポニョ」。ハラハラさせましたが、ヤギにとっては全然へっちゃらなのです。



蹄は、伸びますので、数ヶ月に一度、爪切りをします。
剪定はさみでパチパチします。



2. ヤギの基本知識 ～ヤギの性格～

ヤギは、好奇心が強く、自己主張がはっきりしている動物です。温厚で、明朗、人に興味を持つので、扱いやすい性格の持ち主です。
おとなしくて群れをなす羊とは、対象的です。

犬のように人の感情を推して行動することはありませんが、草食動物に特有の優しさがあります。
基本的に、警戒心が強く、臆病であるため、大きな物音や荒々しい行動には怯えます。
飼っている側のふるまいが自然に優しくなるのも「ヤギ効果」と言えます。

性格のことではありませんが、暑さと湿気が苦手です。
雨などで体が濡れることを嫌います。乾燥した環境で飼うようにしましょう。
寒さには、意外に強く、秋田の冬も平気で乗り切ります。体の半分も占める第一胃（ルーメン）は、夥しい微生物のいる発酵タンク。
つまり、発酵熱のあるストーブを持っているようなものなのです。



3. ちょっと真面目なヤギ学 ～世界と日本でどれだけ飼われているのか～

- ・日本では、ハイジのユキちゃんて有名なザーネン種(スイス原産)という白ヤギが主流。その他、シバヤギやトカラヤギという在来種がいる。アルパインやヌビアンなどは少数派で、交雑が進み、純種はいない状態。
- ・世界的には、遊牧民たちが陸づたいで、交雑を経ながら、各地に伝播したので、人為的な輸入で普及させた日本と違い、白ヤギだけの群れ、というのはむしろ珍しい。



3. ちょっと真面目なヤギ学 ～世界と日本でどれだけ飼われているのか～



日本ザーネン



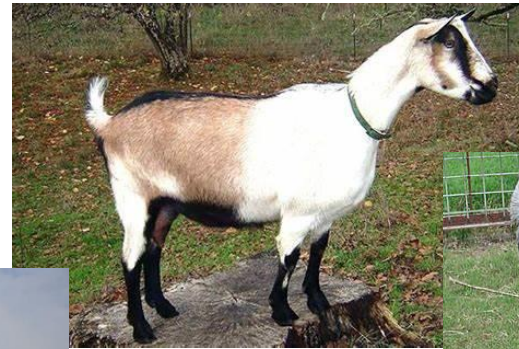
シバヤギ



トカラヤギ



トッケンブルク



アルパイン



ヌビアン

3. ちょっと真面目なヤギ学 ～日本のヤギの歴史～

15世紀以降、中国や朝鮮から日本に渡ってきたヤギは、九州・沖縄地方で飼養されていました。小型種のこのヤギは、沖縄在来山羊、トカラ山羊、屋久島山羊などと呼ばれるものたちです。

乳用ヤギは、寛永年間にペリー提督が飲用として持ち込んだものが始まりとされています。明治時代には、輸入飼育が始まり、明治末期になると、ヤギの飼育熱が高まりました。政府の奨励策によって、スイスやイギリスなどからザーネン種が輸入されたのがこの頃で、より多くの乳を出すヤギの改良が進められました。

第二次世界大戦中は、ヤギ乳が農村部における貴重なタンパク源となり、ヤギ飼育が全国へと広まっていきました。戦後、食糧事情が極度に悪化した日本では、粗食に耐えるヤギの乳が貴重なタンパク源として評価され、昭和32年には66万9200頭という飼養頭数に達して、ヤギ飼育ブームへと発展しました。



3. ちょっと真面目なヤギ学

～ヤギは日本の田園風景から、なぜ消えてしまったのか～



ひとことで云えば、牛や豚に比べて「生産性」の劣るヤギは、戦後の畜産産業化の流れに合わず、経済発展・優先とともに見捨てられてしまったのです。

- ・ヤギ＝貧者の牛
- ・産業向けでなく、自給用の家畜
- ・手間をかけてヤギを飼うより、牛乳を買ってくればそれで良い

- ・乳用として:ホルスタインの1/10の泌乳量
:季節性繁殖のため、冬場はミルクが採れない

※ザーネン種など、北半球で改良されたヤギは、秋に発情し、翌春に出産するように進化しました。

- ・肉用として:歩留まりが豚に比べて圧倒的に劣る



4. ちょっと魔法なヤギミルク

日本では生産量が少なく、ほぼ流通していないので、口にしたことのある方は少ないと思いますが、ヤギのミルクには牛乳にない魅力があります。

ヤギのミルクの**脂肪球は牛乳の6分の1と小さく、消化しやすい**のが大きな特徴です。そのために下痢や便秘になりにくいとされています。

また「 α S1-カゼイン」という、牛乳アレルギーの原因となるたんぱく質が人の母乳とヤギのミルクには含まれていません。「 β -ラクトグロブリン」というタンパク質はヤギミルクにも存在するため、非アレルギー食材というわけではありませんが、**ヤギミルクが牛乳よりもアレルギー性が低い**ことは間違いないようです。

鉄分の吸収率をあげるアラキドン酸が多く含まれることも、牛乳にはない特徴です。

牧草を食べて育つ牛と違い、草以外の樹木の皮など、さまざまな植物を餌にすることから、豊富な栄養を持つミルクが産まれます。



4. ちょっと魔法なヤギミルク

「乳糖不耐症」のお話し。

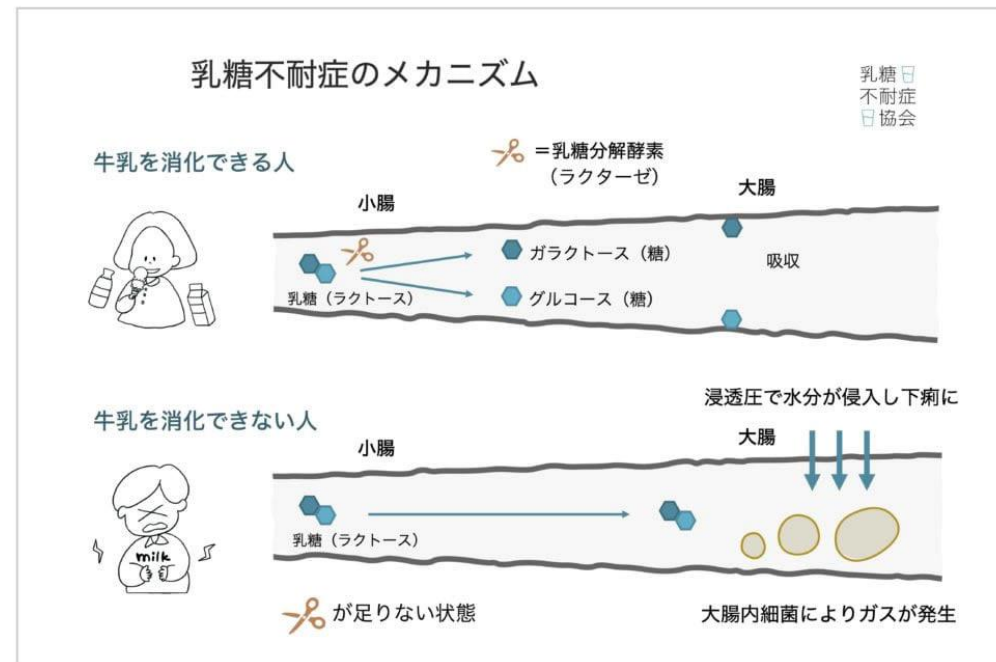
牛乳を飲むと、お腹がゴロゴロする方がいらっしゃいます。発疹やかぶれ、吐き気など、広範囲な反応を併発しない場合、これは牛乳アレルギーではなく、ほとんどが「乳糖不耐症」です。

ラクトースという乳糖を分解できず、消化不良や下痢を起こしてしまうのです。

実は犬やネコも乳糖不耐症(特に大人になると)です。ですから、ペット用のミルクはヤギ乳です。

ヤギミルクは

- 牛乳に比べて、ラクトースが小さくて、少ない
 - 脂肪の成分(脂肪球)が牛乳より小さい
 - 含硫アミノ酸が多く含まれ消化を助ける
- なので、お腹に優しいのです。



(飼養管理編)

1. ヤギは「家畜」です



- ヤギは、牛、豚、馬、めん羊とともに「家畜」です。

※イヌやネコと大きく違う点です。

飼養衛生管理基準、飼料安全法、家畜排せつ物法、家畜伝染病予防法、動物取扱業、家畜商法の対象。

- 例えば、飼料安全法。

A飼料注) 以外は給与してはいけません。BSEの発生を防止するためヤギに動物性たんぱく質などを含む飼料給与が禁止されています。ペットフード、人の残飯を与えることは法律で禁止されています。

- 例えば、家畜伝染病予防法。

ヤギを通じた重要伝染病の発生もあり得ます。もし口蹄疫が発生したら牛/豚などの畜産業へ深刻な被害をもたらします。

- 市町村、又は家畜保健所に定期報告の要があります。

注) BSEの発生防止のため、牛やめん羊などの反すう動物に給与しても良い飼料をA飼料、それ以外の飼料をB飼料とし、飼料の製造、輸入、流通、保管、給与などの各段階で動物性たんぱく質およびB飼料がA飼料に混入することがないように規定されています。

2. ヤギを飼う準備

あなたは、なぜ？ヤギを飼いたいの？ ～5H2Wの薦め～

飼い始める前に、自問自答しながら、書き出しましょう。
毎年必ず振り返りましょう。

- | | |
|----------|--------------|
| ①Why | なぜ？ヤギ？ |
| ②What | 何をしたい？望むことは？ |
| ③When | いつから？ |
| ④Who | 誰が？誰の？ |
| ⑤Where | どこで？ |
| ⑥How | どうやって？ |
| ⑦Howmuch | どれぐらい費用かかるの？ |

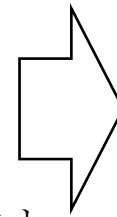
イヌやネコのようにコンパニオンの存在とする方も、乳利用など、産業動物の位置づけにされる方もいらっしゃいます。その中間という方も多くいらっしゃいます。

自分(たち)の生活の中でヤギはどういう存在である(べき)か、ということをきちんととらえる、ということが非常に大事です

2. ヤギを飼う準備

ヤギもあなたも、幸せに、楽しく暮らしていくことが大事です

1. 地域やご近所の理解を得ましょう。
あなたがヤギ好きでも周りの人は？
2. ヤギにとって居心地の良い環境で飼養しましょう。
飼養環境が悪いと、ヤギは性格が悪くなります。匂いは近所迷惑の元です
3. エサと病気の予防が飼養するための重要ポイントです。
1歳までのエサの与え方がその後を左右します。正しい餌を理解しましょう



- 場所の確保
運動や採草のスペース
- 小屋の設置
- 餌の確保
飼料や乾草、塩
- もしもの備え
獣医や常備薬

3. ヤギ小屋の条件

- 雨露、暴風、雪をしのげること
寒さにはかなり強い。むしろ夏バテし易いので、風通しが大事。
- 2m²以上/頭の部屋の広さ
お産させるのであれば、個室が必要になります。
- 蚊が媒介する腰麻痺を防ぐため、網戸があると望ましい。
- 餌台、給水場、鉦塩台、スノコや敷料
- 小屋の周辺に運動スペースがあると望ましい。

3. ヤギ小屋の条件

・床は

コンクリート打ちし、流水洗浄、消毒できるものにしたたり、発酵床(バイオベッド)にし、毎日の清掃の手間を省くものにしたたり、いろいろな工夫があります。

・敷料は

オガクズ+モミガラ+戻し堆肥が一般的だが、スノコ利用や藁敷きなど、入手可能な副材に応じて、いろいろな工夫があります。

家畜にとって

肢蹄の保護、歩行性がよい、体温の保護、安楽性、透水性・保水性がある
疾病の予防、ある程度乾燥している

乾燥し過ぎない、舞い上がらない(呼吸器系への障害)→ある程度の粒状(繊維状)を保つ

作業者にとって

畜舎内の衛生管理、悪臭防止、ハエの誘因・繁殖防止
入手し易い、価格が安価、繰り返し使用できる、取扱性が容易、粉じんとして舞い上がらない

家畜排せつ物処理にとって

産業廃棄物としてではなく、堆肥化して有効利用できる、安全性が高い
保水性、空隙性がよい、軽量である
堆肥化の条件を満たしている

敷料資材の特性評価

資材名	水分含量	吸水性	乾燥速度	堆肥化	総合評価
新聞古紙	低	○	○	△	○～△
裁断ダンボール	低	△	○	△	○～△
モミガラ	低	×	◎	△	○～△
バガス	低	△	○	○	○～△
オガクズ	中	◎	△	○	◎

※当園では、床:コンクリート打ち、敷料:EMぼかし+モミガラとし、毎週、汚れのひどい場所を部分交換し、2ヶ月に一度の割合いで全面交換、消毒をしています。

- 粗飼料 : 主食として

青草や乾草など、繊維質を多く含む飼料

- 濃厚飼料: 補助食として

トウモロコシや大麦、えん麦、大豆粕、米ぬか、フスマなど、たんぱく質や炭水化物を多く含む飼料

- 岩塩

ミネラル補給として常備

※ヤギは反芻動物です。第一胃をルーメンと云います。その中に、草のセルロースを分解するたくさんの微生物がいます。

ヤギを健康に育てるということは、このルーメンの微生物を育てるということです。草をたくさん食べさせて、ルーメンを丈夫に育てましょう。

※ルーメン内の微生物は、草の種類によって異なります。例えば、春先に乾草から青草に急に切り替えるとお腹をこわすのは、その微生物の交代が追いつかないからです。一週間程度かけて、ゆっくり餌の内容を変えましょう。

※マメ科の植物や芋類などは消化が良く、胃の中で大量のガスが発生し、鼓脹症になるので、注意が必要です。

※毒草は、通常、放し飼いやなどしていると自分で嗅ぎ分けて食べませんので、神経質になる必要はありません。ただ、刈り上げたものを食べさせる場合は、混在してしまうので、誤食の可能性があります。

※乾草は、牛の牧場主に相談して分けてもらうことが可能です。国交省が河川敷の雑草を無料で払い下げてくれますが、乾燥状態の良くないものも多く、敷料としての利用が現実的です。濃厚飼料も、牛の牧場主から購入ルートを教えてもらえば良いと思います。岩塩(鉍塩)、及びヘイキューブ(牧草のアルファルファの成形乾草です)はJAで購入できます。

※乾草は、押切器で、短く刻んで与えると無駄なこぼれを抑えることができます。

4. ヤギの餌

- 粗飼料を十分に与える必要があります。これを怠ると食滞等、消化器系の疾病を引き起こしやすくなります。(一番～三番草)
- クローバー等、豆科の牧草を多給すると鼓脹症になりやすいので注意します。
- 硝酸態窒素の含有量の多い飼料を食べると中毒を起こします。家畜糞尿(窒素肥料)を多給して生産した粗飼料には高濃度の硝酸態窒素が含まれていますので、注意してください。

- 牧草は1年に3回収穫できる。
- 6月中旬～7月に収穫するものを一番草、8月に収穫するものを二番草、9～10月に収穫するものを三番草という。
- 一番草が、最も栄養価が高い。
- 二番草や三番草は、一番草を刈り取った後に再生し生長したもので柔らかい。

<去勢成牡山羊に必要な日当たり給与量の目安>

濃厚飼料	0.5kg
乾草	2kg(飽食)



ヤギの ボディコンディションスコア

ボディコンディションスコア (BCS) とは、過肥や痩身といった家畜の健康状態を、すばやく簡単に示す指標で、1 (痩せすぎ) ~ 5 (太りすぎ) で評価します。5段階のスコアですが、BCS2とBCS3の間くらいの状態であれば、BCS2.5というように各スコアの間値を用いることもあります。単に外見から判断するのではなく、筋肉や脂肪の厚みを触って判断します。ヤギの場合は、表面の写真で示すように、BCS2からBCS4が適正値です。痩せすぎ (BCS1) のヤギは、栄養不足あるいは健康上の問題があり、生産性も減少する可能性があります。太りすぎ (BCS5) のヤギは、繁殖性の低下、難産の増加、健康上の問題を引き起こす恐れがあります。

BCSは一般的に、腰椎の棘突起と横突起 (右図参照) を覆う肉付き具合を触って判断します。腰部の棘突起と横突起の間隔を埋める筋肉あるいは脂肪に触れると、非常に痩せたヤギの場合には「ゴツゴツ」として、直接骨に触れているような感じがします。肉付きが良くなるにつれ厚みのある組織が骨を覆うようになり、丸く滑らかな感触になります。

理想的なBCSスコア

雌ヤギ

繁殖期はBCS2.5~3.5、越冬前および出産前にはBCS3.0~3.5が望ましい (雌の場合、出産後の泌乳期間にはBCSが0.5程度低下しますが、子ヤギを哺乳した後に適正量のエサを給与すれば回復します)

雄ヤギ

繁殖期前にBCS3.0~3.5であることが望ましい



<http://www2.luresext.edu/goats/research/bcshowto.html>

The Cooperative Extension Program at Langston University provides educational programs to individuals regardless of race, color, national origin, religion, sex, age disability or status as a veteran. Issued in furtherance of Agricultural Extension Work Act of September 29, 1977, in cooperation with the U.S. Department of Agriculture.

BCS 2	BCS 3	BCS 4
 <p>BCS2 - 棘突起が隆起しているのがわかる。棘突起と横突起の間がくぼんでいる。筋肉と脂肪はわずかに感じる程度。骨の先端部が角ばっていて、脊椎のつなぎ目を感じるようであればBCSは1。</p>	 <p>BCS3 - 棘突起が隆起しているようには感じないが、軽く触れて骨があることが解る。棘突起と横突起の間は筋肉と脂肪で満たされ、ほぼ平らかやくぼんでいる。</p>	 <p>BCS4 - 脊椎に沿って棘突起を平滑に感じる。ひとつひとつの骨をはっきりとは感じない。棘突起と横突起の間は、筋肉と脂肪が詰まった感じで丸みを帯びている。骨が肉に埋まっていて、感じる事ができなければBCSは5。</p>

5. 採草のさせ方

・つなぎ飼い(係留飼い)

- ①2頭以上つないでおく場合は互いのロープが触れ合わないよう十分に離してつなぎ, ロープが首にからまないようにする。
- ②ロープをつなぐ杭を打つ場合は、杭がぬけない長いものを使う。また、ヤギがその周りを回っても、ロープがからまないようクルクル回る道具を工夫する。
- ③首に直接ロープを縛りつけないで、よりもどしの付いたナスカンを使用する。
- ④ヤギが鳴いたら聞こえる範囲にいるようにし、2～3時間おきには安全を確認する。
- ⑤さみしくて飼い主を鳴いて呼んだり、発情期の鳴き声で、ご近所迷惑にならないよう注意する。
- ⑥毒草をみつけたら、あらかじめ刈っておく。

・放牧飼い(牧柵、電牧)

・散歩飼い

毎日の世話

- ① 餌やり + 水やり
- ② 糞尿を取り去る + 敷料交換
- ③ ブラッシング
- ④ 健康チェック

2～6か月に1回の世話

削蹄(さくてい)

季節、定期的な世話

- ① 敷料全面交換、消毒
- ② 駆虫

※ヤギ日誌をつけましょう。

日常管理 ②糞尿除去＋敷料交換

- ・ヤギ小屋内の糞尿・残渣は毎日きれいにする
- ・敷料は湿気た不潔な状態にならぬよう、適宜交換する
- ・糞尿・残渣・汚れた敷料の処分法も決めておく

※放牧場であっても放牧密度が高ければ糞尿が蓄積し、ニオイ・虫が発生します。

日常管理 ③健康チェック

- 元気はあるか
 - 仲間から離れていないか、寝てばかりいないか、棒立ちではないか、耳が垂れていないか、表情に活気があるか
- 食欲はあるか、草をきちんと食べているか
- 糞は正常か•••かのか状＝軟便、バナナ状～水様＝下痢
- 尿は正常か•••排尿姿勢は？1回の尿量は？尿の色は？
- 反芻(はんすう)しているか
- 歩き方は正常か、ふらついたり、足をひきずったりしていないか
- よだれは出ていないか、目やにや涙を垂らしたりしていないか
- 傷はないか
- 体のどこかをかゆがっていないか
- 震えていないか
- ヤギは、平熱 39.5℃ (38.5～40.5℃)
微熱 41.0℃～41.5℃
高熱 42℃以上
- など

ヤギの健康管理についての情報源

- ・「家保」=家畜保健衛生所
- ・独立行政法人家畜改良センター長野支場
- ・全国山羊ネットワーク
- ・「農研機構NARO」=国立研究開発法人
農業・食品産業技術総合研究機構
- ・その他、ヤギ飼育者のネット上のグループなど

※良い飼育環境が健康の基本 困ったことは相談しましょう

2～6ヶ月の世話 削蹄

- ・オスヤギと成長期のヤギは蹄の伸びが早いので小まめに削蹄
- ・剪定ばさみを利用(若齢期のヤギにはカニばさみ)



外側の固い部分
良く伸びるこの部分を
主に切っていきます。

中側のクッション部分
切りすぎると出血する
ので注意。



ヤギは丈夫な家畜ですが、気になることがあったときに気軽に相談できる方、獣医の方と懇意にしておくことが大事です。

- ・尿結石
- ・鼓脹症 …… マメ科植物
- ・下痢
- ・乳房炎
- ・関節炎、骨折
- ・腰麻痺 …… イベルメクチン系剤で予防
 - ※2km圏内に牛舎がある場合は要注意
- ・食中毒 …… 毒草
- ・皮膚病(疥癬など)
- ・日射病、熱射病(汗腺がないので、暑さに弱い)

はじめに

ヤギを飼い始めると感性が豊かな生き物ということがよく分かります。ヒトと社会性を持つ能力やヒトを好きになる能力が高い点が他の草食系の家畜には見られないところです。

ヤギには、不思議な魅力があります。犬のように感情を表にださないのですが、つきあっていく内に繊細なヤギの心の動きが分かってきます。

仲良くなるには、触ってあげることが必要です。慣れてくると、エサを持っていなくても寄ってくるようになります。手で体に触ると気持ちよさそうな表情になったり、そっと近づいて寄り添ってくれたりします。そんな、ヤギと人が心を通わせる瞬間が楽しく、心が癒されます。ヤギと遊び、じかに触れる体験を持つことで、温かみを感じたり、ヒトと同じように生きている生き物がいるということの素晴らしさを感じることができます。

1 ヤギの行動

①ペロペロする → 額をすり付ける行動

動物がコミュニケーションを取る時に使う器官は、攻撃に使う器官と同じであったりします。ヤギは、ケンカをするとき、額と額をぶつけ合います。ヤギ同士の挨拶は、「額と舌」でコミュニケーションをとります。互いの顔をペロペロしたり、額と額をコンコン合わせたりします。

②ヤギが額をすりよせてくるのはあいさつ行動

ヤギが人に額をスッと寄せてきたら、「親しみを込めた挨拶」ととらえて良いです。

ヤギは、舌でペロペロと人の手をなめてから、額を数回軽くすりつけてきます。これは、ヤギと同じコミュニケーションをとろうとする行動です。この行動を知らないと、人間と体型が違うため、互いのコミュニケーションのすれ違いが起き、ヤギをしかったりしてヒトに慣れなくなります。

(参考) ヤギとのコミュニケーション



人がヤギの額(ほっぺ)をなでると喜ぶ反応も、実はヤギにとって、額を相手の顔に額をすりつける「ヤギの挨拶」と同じ行動です。→お返しにヒトもヤギの額をすりつけてみたり、ヤギについて歩いてみたりして、気にかけていることをアピールと仲良くなれます。

③「ヤギの遊び行動」

頭と頭で軽く押し合う。枯れ枝をくわえる。頭や前足を使ってものを動かす。体をくねらせながら跳ね回ったり、急旋回したりする。母ヤギやヒトの背中に登る。子ヤギ同士で追いかけてこする。足場の悪いところや高いところにへのぼる。

※「マウンティング」…オスとオス同士の間でも、性行動のまねをします。

⑤「ヤギの反駁行動」

ヤギは、特に餌を目にすると食べることに心を奪われて回りが見えなくなってしまう。エサを食べているときは、目の前の餌は全部自分のもので、いつも遊んでいるヤギ同士でもライバルになります。顔ではじき飛ばしたり、追い払おうと耳をかんだりします。優しく、そっと見守ってあげましょう。

※小さい子ヤギや角のない弱いヤギは、体の大きい大人の山羊たちに耳をかまれたり、頭突きをされたりします。これは、「群れの中の序列」をたたきこむ行動です。

2 ヤギの感覚

①鼻, 臭覚

母ヤギは、子ヤギの臭いに敏感で、子ヤギのおしりの臭いをかいで認識します。臭覚が発達しており、草を食べるときは臭いをかいで食べます。

③視力

顔の左右に目がついているので視野は広く、320度から360度あると言われ、動かなくても周りのものが見えます。しかし、近い場合、焦点を定めてものを見るのは苦手なようです。夜の視力は高く、暗くてもでも草を食べます。ヤギの目の色は、黄色や茶色が一般的です。

④聴覚

音に対する反応は早く、わずかな音でもピンと両耳を立てて周囲を確認します。

3 ヤギが喜ぶさわり方

それぞれヤギの性格はみな違います。中には、慎重で人間にあまり関心を示さないように見える個体もありますが、本当はひとりぼっちが苦手で、だれかといっしょにいるのが好きです。

まず、「優しく頭をさわって」あげてください。ヤギは、「エサをくれた人の顔を覚え」ます。しかし、ヤギの本当のかわいさは、自分からなでてほしくて「すり寄ってくるところ」です。人に慣れてきて、なでてほしいときはいっしょについて来たり、顔を見上げて見つめ、顔をスリスリしてきます。人に近寄ってこないヤギには、名前を呼びながらまずエサを与えます。次に、名前や声をかけながら軽く頭をなでてあげてください。

(1)なで方のポイント

ヤギの目の高さに合わせて

犬と違い、目を合わせることを嫌がりません。目の高さを合わせると好奇心が強いので、自分から近寄ってきます。

ふれると喜ぶところ

まず、軽く首から背中にかけてなでてあげてください。仲良くなったら、マッサージします。左の首を上から下へとなでていきます。

(2) 好きな部位

◎角の間をゆっくりとグリグリかく。

◎耳の後ろをかく。

◎毛並みにそって首や背中をさする。

◎首輪の下をゴシゴシかく。

×足の関節より下をつかむと嫌がる。

×横になっている時に、触って首をふったら嫌がっている合図。

※背中をなでられるのがあまり好きでないヤギもいます。

※若いヤギの中には、強く触れられるのが苦手で、顔や頭を長く時間さわると逃げるときがあります。そのときは、背中を毛先にそってザツザツと軽くなでます。次第に慣れてきたら、「ほっぺ」を優しく触ってなでます。

※頭を回すようにふったら「いやがっている」合図です。おとなしいヤギは、そっと離れていきます。いやがっている様子を見せたら、すぐにやめてください。

※ヤギは、どちらかという子どもが苦手です。また、自分より体の小さい者や頭の高さが自分より低い者をナメてかかる傾向があります。大人がいっしょになでてあげるとおとなしくなります。

4 さわる順序 ※ヤギから見える位置に近づいて触わろう

※お腹を触られるのは苦手です

①ヤギが見えるところから近づき、触ります。ただ、ヤギによって、どこをなでられたいかそれぞれに好きなところが違います。基本は「頭」→「ほっぺ」→「首や背中」となでるようにします。

(参考) ヤギとのコミュニケーション

②気持ちが良いとき、ヤギは自分から刺激のある方向へ首や頭を傾けます。

特に、「耳の後ろと角の間」をかかれるのが好きです。

③なで終わって、ヤギが頭を軽くすり付けたり、見上げるように見つめられたら気に入られた証拠です。ヤギのほっぺをなでていると、脇の下や腕の間にちょうどよいスペースへ頭をぐいっと寄せて来たり、目の前に「手」があるとなめてきたりします。

5 ヤギに触ってみよう

声をかけながら、頭→ほっぺ→耳の下→目の下あたりをなでる。→首をなでる。

6 ヤギにしてはいけないこと

① ヤギに急にかげよったり、急に飛びついたりしない。

② ヤギの「角」はつかまない。

危険 頭を押さえつけられるのをいやがります。そのとき、視線がヤギと同じ高さだと首を上下にふり、ほほや目をつく場合があるので十分気をつけましょう。

③ ヒトに頭突きをしようとするヤギは、近づかない

ヒトに慣れていないオスヤギは、頭突きをしようとする身構えの行動や頭突きをします。これは、子ヤギの社会化期に十分ヒトとコミュニティを持った経験が少ないからで、幼い頃から飼い主は「制止をするコールのしつけ」をする必要があります。

④ 突然、大きな声や音をたてない

(参考) ヤギとのコミュニケーション



⑤ 子ヤギは、敏感

子ヤギの中には、「頭をつむじや耳の後ろをかかれる」のが苦手なヤギもいます。そのときは、ほほや首筋をやさしくなでる。気持ちいいと顔を手に押しつけてきます。

⑥ ヤギ同士で額と額をぶつけ合う行動を見たら

挨拶のようなもので、頭突きで群れの中の優劣を決める行動です。人間はおそわないので安心してください。